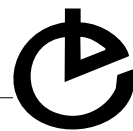


# 議会だより とくのしま



第200号

令和2年8月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203  
TEL 0997 (82) 11111 FAX 0997 (82) 1101



健康の森総合運動公園野球場の新スコアボードが完成

## 第2回定例会

6月9日～12日

☆議会だよりとくのしま 200号・歴代議長

8～9

☆審議された案件と議決結果

10

☆一般質問（10氏登壇）

11～16

☆議会の動き・編集後記

16



初代議長 大勝官二

「議会だよりとくのしま」は  
発行 200 号を迎えました。

発行 200 号を記念し、徳之島町議会の歴代議長をご紹介します。徳之島町議会は先人の意志を受け継ぎ、町政発展のためこれからも尽力して参ります。町民の皆様の「議会だよりとくのしま」への変わらぬご愛顧をよろしくお願い致します。



四代・六代議長 前里永繁



三代議長 平山正明



二代議長 名城秀時



九代議長 吉田義宏



八代・十三代議長 常山宏



五代・七代議長 中村茂人



十四代・十五代議長 中島武志



十二代議長 上野秀次



十代・十一代議長 木場友吉



十八代議長 泰良 豊重



十七代議長 東隆弘



十六代議長 池山 福富



二十一代議長 住田 克幸



二十代議長 尚睦夫



十九代議長 鮫島 文秀



二十四代議長 木原 良治



二十三代議長 大沢 章宏



二十二代議長 町 田喜男



二十七代議長 池山 富良



二十六代議長 福岡 兵八郎



二十五代議長 田袋 徹二

6月定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
<b>(議案)</b>	
・専決処分（令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））	承 認
・専決処分（令和元年度一般会計補正予算（第6号））	承 認
・専決処分（徳之島町税条例等の一部を改正する条例）	承 認
・専決処分（徳之島町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例）	承 認
・専決処分（令和2年度一般会計補正予算（第1号））	承 認
・徳之島町税条例の一部を改正する条例	原案可決
・徳之島町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
・徳之島町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
・徳之島町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
・徳之島町介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
・総合整備計画の一部変更	可 決
・工事請負変更契約（徳之島町浄化センター前処理施設機械設備工事）	可 決
・工事請負変更契約（徳之島町浄化センター前処理施設電気設備工事）	可 決
・監査委員の選任	同 意
・令和2年度一般会計補正予算（第2号）	原案可決
・令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
・令和2年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
・令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
・令和2年度水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
<b>(報告)</b>	
・繰越明許費	
・事故繰越費	
・町営住宅未払賃料請求に関する調停の申立	
<b>(陳情)</b>	
・徳之島地区の県港湾工事発注における特定JVの結成についての陳情書	採 択
・教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採 択
<b>(発議)</b>	
・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	原案可決

# いっばん質問

6月定例会には、10人の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策、給付金、支援、教育振興、災害対策、経済、農政など町政全般にわたり執行部の考えをただしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです

## 快適な学校生活を

是枝 孝太郎 議員



### ICT化による学びの充実

**問** 新型コロナウイルス感染症対策として学校においての環境衛生の確立は。ICTを活用した児童生徒に対しての手立ては。各学校の備品整備を行う政策は考えているのか。

**答** 福教育長 学校の休業や不登校、学習の定着等の課題に対応するために全小中学校でWiFi環境や一人一台の情報端末の整備を進めている。個別の状況に対応した「学び」を保障するとともに学校の備品などの学習環境も状況を確認し対応している。

### 3密の回避の徹底

**答** 尚学校教育課長 新型コロナウイルス対策で学校では手洗い・マスク着用・3密の回避の徹底を、行っている。また、町へ寄付として頂いたマスク・消毒液を各学校へ配布した。



学校で使用されているタブレット端末

### 町単独の支援策を確実に

**問** 新型コロナウイルス感染症で休業要請を受け、事業所は営業自粛を行ったが、深刻な経営状況に陥った事業所に対し、町単独の給付金等、支援はできないか伺う。

**答** 秋丸地域営業課長 徳之島町単独支援金を、宿泊施設、飲食店等を対象に給付。また、町が指定する商工業（生活関連サービス業、製造業、卸売小売業）に関しても随時給付する。

### 町単独の給付金

**答** 秋丸地域営業課長 徳之島町単独支援金を、宿泊施設、飲食店等を対象に給付。また、町が指定する商工業（生活関連サービス業、製造業、卸売小売業）に関しても随時給付する。

### 介護従事者に対する支援は

**問** 新型コロナウイルス感染症対策において、在宅介護者や訪問看護者に対する支援について伺う。

**答** 保久介護福祉課長 保健所及び三町関係者で、新型コロナウイルス感染症対策連絡協議会を開催し、在宅介護者や訪問看護者に感染者が出た場合の対応や支援策について協議した。今後は介護福祉事業所における対策等も考えていきたいと思う。

### 対応や支援策を協議

**答** 保久介護福祉課長 保健所及び三町関係者で、新型コロナウイルス感染症対策連絡協議会を開催し、在宅介護者や訪問看護者に感染者が出た場合の対応や支援策について協議した。今後は介護福祉事業所における対策等も考えていきたいと思う。

## 児童公園の遊具設置は

富田 良一 議員



### 明らかにになった課題は

**問** 高齢者が多いという徳之島の特性も踏まえて、また、健康増進の観点も含め、どのような遊具の整備を考えているか。

**答** 富田 良一 議員 今回新型コロナウイルスで休校措置という初めての経験をしたことにより、明らかにした課題は、また、今後同じような事態が発生したときの対応策は。

### 児童公園遊具の規模

**答** 向井総務課長 65歳×15歳の敷地に三歳児から小学生向けが8基、中学生から大人向けを4基設置する。健康増進のため、また老若男女の交流の場として活用してもらいたい。

### 学びを継続する対策を

**問** 福教育長 休業中の教育活動の在り方について学校や保護者へ調査を実施。休業中でも対応できる遠隔システムでの家庭学習やWiFi環境等、休業中も学びを継続できる教育環境の整備を、本年度の国の事業とも関連させて実施する予定。



遊具設置予定の児童公園

# 薬物乱用は怖い



広田 勉 議員

**問** 大麻での未成年者の検挙数がこの6年間で10倍に増えている。小学校から発達段階に応じた「誘惑からしつかり断る教育指導」を強化してほしい。

**答** 尚学校教育課長  
中学校では長期休暇中に薬物の誘惑などがあるので、その前に学級活動で薬物乱用防止教室を実施している。小学校でも発達段階に応じて「アルコール・喫煙・薬物の害・断る勇氣」等のDVDを活用して指導している。



## 公衆WiFiの設置を

**問** 空港・港などの待合所、公園・公民館・学校・役場等の公共施設に公衆WiFiを設置する事で、災害時における情報収集、発信等に役立つ。早急に設置はできないか。

**答** 向井総務課長  
現在、生涯学習センターには公衆無線LANを設置している。また、新庁舎においても同様の仕組みを検討している。その他の公共施設への設置については、光ファイバー網未整備地区解消後に検討したい。

## 年金本当に大丈夫か

**問** 老後に2千万円必要と試算が出ている。今日に年金積立金管理運用独立行政法人は昨年の運用実績が約8兆円の赤字、更に今年の1月から3月までに、約18兆円の損失を出した。全世界の景気は悪くなるばかりだが今後の年金は大丈夫か。

**答** 新田住民生活課長  
現在の年金給付は現役世代から徴収する年金保険料と税金で賄われており、年金積立金管理運用独立行政法人の運用資産が財源ではないため直ちに影響は及ぼさない。

**答** 向井総務課長  
※WiFiとは、パソコンやスマホ、タブレットなどのネットワーク接続に対応した機器をLAN（ローカルエリアネットワーク）に無線で接続する技術のこと。

# スピード感をもって災害対策を



竹山 成浩 議員

## 河川対策と避難所の役割

**問** 地球温暖化に伴い、今後台風や豪雨等による河川の氾濫も考えられる。台風シーズンを控えている策をどのように考えているか、また指定避難所の役割と設備の充実、行動マニュアルの周知は。

**答** 向井総務課長  
県管理の二級河川については関係機関が協議会を立ち上げ、課題や対策について話し合いをしている。災害時に住民の安全を確保する指定避難所は重要な施設であり、設備の点検と、行動マニュアルの充実を図りたい。



## 我が町の教育振興は

**問** 母間の通学路の安全対策は万全か。休校中におけるICT教育の成果と、オンライン授業は正規の授業として認められるのか。進学する学生の学費の負担軽減を国や県へ要望できないか伺う。

**答** 福教育長  
北部四校を中心に「遠隔教育」の成果を生かし、休業中の家庭学習にタブレット等を活用した。今後も学校と家庭を結ぶ新たな教育等への準備を進めたい。また、進学など子供の将来の「夢実現」の為にキャリア教育等も充実させたい。

## 子ども達の安全を優先

**答** 高岡町長  
通学路については、子ども達の安全確保優先に考え可能な方法があれば検討したい。学費の負担軽減については条件不利な地域についての施策を国や県に対して要望することは可能。平等性公平性を加味しながら検討していきたい。

## 新たな教育の推進

**問** 本町における支援策は

**答** 高岡町長  
新型コロナウイルス感染症防止対策として、県からの休業要請や、時短

営業を行ってきた事業所へ  
の本町における支援策は。

### 町独自の支援策

**答** 向井総務課長

売り上げ減の飲食業等への給付金支援や全町民を対象とした5千円の商品券配付などを計画している。スピード感を持って取り組みたい。また、感染症対策については国・県へも要望すべきところは要望していきたい。

### 定例会の様子を

### インターネットでご覧いただけます。

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (<https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html>)」にアクセスしてご覧ください。

(※インターネット回線の状況により繋がりにくい場合があります。)

## 地女連に 補助金の増額を



宮之原 順子 議員

### 協議し検討

**答** 茂岡社会教育課長

**問** 地域女性連絡協議会は以前22団体が加入していたが今年度は13団体となっている。補助金も年々減額となり活動しにくい状況となっている。女性が活動しやすい環境を作るために補助金の増額をお願いしたい。

### 定期接種の個別通知を

**問** 年間1万人近くの女性が子宮頸がんにかかり、約3千人もの女性が亡くなっている。唯一予防できるがんであるが予防接種が進んでない。予防ワクチンの正しい情報を知っていただくためにも個別の通知をお願いしたい。

### 国・県の動向を ふまえて

**答** 安田健康増進課長  
子宮頸がん予防ワクチンの接種は、希望者が接種を受けることができるように、ホームページ等に掲載して、周知している。定期接種を中止するものではなく、国・県や他の市町村の動向をみて、個別通知を行っていききたい。

### 避難所での感染 症対策

**問** 避難所の過密を防ぐため避難先を分散させる必要があるが、どのような準備をしているか。また、避難所に飛沫感染防止や高齢者が寝起きしやすいダンボールベットを備蓄できないか。避難所運営の訓練やシミュレーションをするのも大事なことだと思うが。

**答** 向井総務課長  
避難所については今後感染症対策を考え、スペースの確保・衛生管理・避難者の健康管理等に配慮したい。また、段ボールベッドなども検討し、避難所の運営等についてはマニュアルなどを整備したい。

## エアコン設置を急げ



木原 良治 議員

### 年内の行事予定は

**問** 新型コロナウイルス緊急事態宣言解除後の行事の中止、延期、実施の判断基準と課題等を問う。

### 国の指針に従って 計画

**答** 向井総務課長

**問** 熱中症対策として学校にエアコン設置の年次計画と課題等を問う。

### 夏休みから工事を

**答** 尚学校教育課長

以前は年次的に進める計画だったが、昨年度に国の補正予算があり、繰越にて今年度、幼稚園・小・中学校の普通教室にエアコンを設置する。授業に支障がないよう夏休みから工事を行いたい。

### 状況を見ながら判断

**答** 尚学校教育課長

学校関係では、5月に予定されていた修学旅行は11月に延期し、運動会・体育大会・文化祭や学習発表会は計画通り実施予定。今後は状況を見ながら判断していきたい。



地域の活動を支える地域女性連



エアコンの設置が急がれる教室

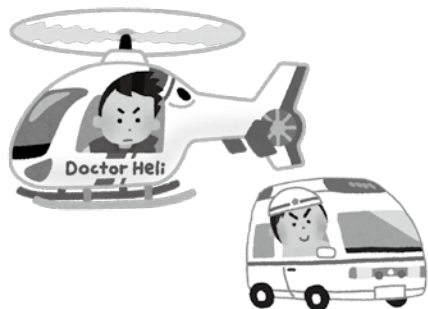
### 緊急救命出動の状況は

**問** 救急車、急患搬送への出動状況と課題を問う。

### 救急搬送の現状と課題

**答** 向井総務課長

昨年の出動状況は、救急車の出動が721件、そのうち急患搬送が693名、救急ヘリ搬送が30件となっている。同時に出動できる救急車や救急隊員には限りがある。救急車の適正利用について啓発していくことが課題である。



## 伝統文化を大切に

植木 厚吉 議員



**問**

闘牛文化は大切な伝統文化であり、貴重な観光資源でもある。これを継承、発展させるため、闘牛関係者に対し支援、連携が必要と考える。一方、闘牛のトレーニング時のマナーの向上など、課題も指摘されているが対策はあるか。

### 闘牛文化を伝えるためには

**答** 高岡町長

闘牛については、徳之島町では、入場の際の塩まきなど昔から伝わる行事において無形民族文化財として指定したところである。今は牛を減らさないように対策を打つべきと考えるが、これを機に今後整備される花徳闘牛場等を利用して観光闘牛にも力を入れていきたい。

### モラル向上の注意喚起

**答** 秋丸地域営業課長

徳之島闘牛連合会も、闘牛所有者モラル向上を図る為、闘牛大会時や総会等で注意喚起を促す。



利用マナーの向上が望まれる浜

### しまスタイルの経済活動を

**問** 全国で起きた経済的ショックを鑑み、今後の徳之島においては、一次産業、プラス観光業など、複合的な就業スタイルの確立、企業誘致を含めた新しい産業へのチャレンジな

ど、島独自の経済の在り方を模索すべきと考える。当局の見解は。

### ICT関連会社の誘致

**答** 高岡町長

一次産業も含めて二次、加工、サービス業の雇用をしっかりと確立するために、美農里館そしてICT産業に取り組んでいるところで、現在ICT関連会社の誘致も考えている。

産業振興については人材が重要な課題、人材育成にしっかりと取り組む。

ゆるいな (密集)  
ゆいな (密接)  
くうむいな (密閉)

**問**

新しい生活様式の実践が推奨されているが、英語表記が多い。島口表記にするなど高齢者にも分かりやすく伝えるべきでは。また、今回の騒動でネットインフラの重要性が再確認されたが、北部などへの光回線設備の今後の展開は。

### 光回線の整備を進める

**答** 向井総務課長

公的な場面での表記についてはわかりやすいものにしていきたい。また、方言の活用もユニークだと考える。光回線については国の事業を活用し、未整備地区を解消する検討を行っているところである。

## 「畑」のままです

## このか

幸 千恵子 議員

いまだに地目は畑のままではないのか。



**問**

農業委員会は農地の番人といわれるが、農地面積の推移は。農地取得資格のないAさんが畑を登記できたのはなぜ。町が住民と植物工場を建てた土地13筆うち2筆はAさんから購入した「畑」。

### 議会傍聴について

現在、新型コロナウイルス拡大防止のため議場での傍聴についてはご遠慮いただいているところです。9月議会においては状況をみながら判断いたします。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



地目の一部が「畑」のままの白久団地



### 登記変更を進める

**答** 福田農業委員会局長  
令和2年度現在の農地面積は2263畝で年々減少している。資格がないのに登記できたのは※農地転用5条申請の転用許可が農地のままでの所有権移転の許可兼、工事着工の許可であるためと認識している。本来ならば事業完了後に地目変更の登記をすることになる。地目が畑のままという事実確認が取れているので宅地等への登記変更をすすめていく。

部の宅地開発時の雨水等の対策が不十分だったための人災。法令遵守の観点から手続きは適正だったか。側溝の出口が人為的に塞がれ水路が埋められていた。現に利用されている水路がなぜ個人名義に。

### 法令遵守は適正と考える

**答** 亀澤建設課長  
県に確認したところ、土地所有者より、平成9年7月国有財産用途廃止申請、平成9年11月用途廃止決定、その後、国から所有者が平成10年2月国有財産売買契約済となっている。

### 家畜排せつ物管理は適正に

**問** 環境問題から家畜排せつ物管理は重要。畜産農家は家畜排せつ物の処理法に基づく管理基準を守っているか。「家畜排せつ物の管理の適正化および利用の促進に関する法律」※四・五・六条の遵守状況は。十五・十六条の実例は。

※農地法第5条申請許可とは農地の使用収益権を持たない人が、農地を農地以外のものであるために、農地の所有者から農地を買ったり、賃貸借契約や使用貸借契約等により農地を借りる場合に必要となる許可

### 丹向川水害は人災

**問** 丹向川周辺集落の二年度の水害被害は、上

### 巡回による指導を徹底

**答** 高城農林水産課長  
堆肥舎や空牛舎利用と定期的な農地還元で対処し、関係機関で、年1巡回指導や資料啓発を行っている。また、大島管内では、四条での現地指導のみで、五条、六条の勧告、命令、立入検査等の実績や罰則等の実例はない。

※家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律  
【第四条・第五条・第六条】  
・管理基準に従った指導・助言・勧告や立ち入り検査  
【第十五条・第十六条】  
・違反した者への罰則（罰金）  
その他の質問  
○新型コロナウイルスについて

## 農作物への被害は甚大



勇元 勝雄 議員



さとうきび畑のイノシシ被害

**問** イノシシ、クロウサギの農作物への被害は甚大。クロウサギ被害の防止策と農作物への補償はできないか。イノシシの買取金額の増額とわな免許取得等への手厚い補助はできないか伺う。

**答** 高城農林水産課長  
クロウサギ被害防止は、効果的な方法を町単独事業で対応し、補償は、天然記念物であることから国、県と協議したい。イノシシの買取金額は、3町一律で値上げは考えていない。狩猟免許取得補助は本年度より実施予定。

**問** 可能なものは実施予定

**答** 保久介護福祉課長  
子ども医療費を無料にした場合、平成31年中の医療費一部負担金実績から算出すると、就学前から高

### どれぐらい上がる保険税

**問** 子ども医療費を無料にした場合、就学前・小学校から高校までの各層の町が負担する金額はどれくらいになるか。また、保険税はどれぐらい上がるか伺う。

### 町が負担する金額

**答** 安田健康増進課長  
国民健康保険の被保険者で平成30年度に、子どもが病院に罹った医療費が、約897万4000円になり、これから、国・県補助金を引いて国保被保険者数3561人で割ると、1人あたり1440円の増額になると考える。

### コロナ対策は

**問** コロナ対策でどのような事をしたのか。損害を受けた業界はどのような業界か。プレミアム商品券の発行はできないか。

**答** コロナ対策でどのような事をしたのか。また、飲食業関係に特定したプレミアム商品券の発行はできないか伺う。

### 1440円の増

校生まで4458万882円になり、そこから付加給付、高額療養費、就学前前医療費負担金1649万4926円を差し引いて、2041万599円になる。

給付金や商品券  
配付

向井総務課長

答 感染症で飲食業者や宿泊業を始めとして幅広い業種で影響があったと考えられる。町の支援としては、飲食業や宿泊業等への給付金支給や、全町民への五千円の商品券の配付などを実施していく。

その他の質問

- 庁舎建設について
- 畑総事業について
- 町財産の管理状況について

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

【徳之島町議会事務局】

☎ 0997—82—1111 (内線 331)

急げ認定こども園

松田 太志 議員



対象範囲の拡充を

問 コロナウイルスの影響で様々な景気低迷がみられる。子牛和牛相場の暴落もそのひとつだ。受精卵センターの受胎保証や、採卵対象牛の範囲を広げられないか。

問 本年から令和6年まで定められた第2期子ども・子育て支援事業計画は、認定こども園が必要とされる中、町全体の保育環境整備計画はどのように進めるのか。

認定こども園を東天城地区に

高岡町長

答 認定こども園については、東天城地区について検討すべきと考える。今後は定員問題、人材確保の問題、場所の問題等をしっかりと議論し認定こども園の設置に向けて取り組みたい。



徳之島町第2期子ども・子育て支援事業計画

前向きに検討

高城農林水産課長

答 受精卵は、一般の人工授精と比較し、受胎率が低いようだが受胎率向上とともに受胎保証の方法と仕組みを考慮したい。また、採卵対象は、現在育種価で行っているが、今後、他に採卵できる条件と必要性を配慮し検討する。

工授精と比較し、受胎率が低いようだが受胎率向上とともに受胎保証の方法と仕組みを考慮したい。また、採卵対象は、現在育種価で行っているが、今後、他に採卵できる条件と必要性を配慮し検討する。

議会の動き

- 3月 第1回議会だより編集委員会
- 13日 第2回議会だより編集委員会
- 23日 徳之島ダム小水力発電所発電機の修繕に伴う説明会(天城町)
- 25日 徳之島町介護保険運営協議会
- 26日 徳之島町介護保険運営協議会
- 4月 第3回議会だより編集委員会
- 13日 徳之島地区防犯組合連絡協議会会計監査
- 23日 徳之島町シルバー人材センター令和2年度定時総会
- 5月 議会運営委員会
- 6月
- 4日



編集後記

新型コロナウイルス、本当に大変な世の中になりました。

新型コロナウイルスの影響で生活が困難している方々、ご心痛をお察しします。

感染症の専門家が警告するように、この後第2波が必ずやってくるものと想定して対策を準備しておく必要があります。徳之島は今のところ感染者がいらないとの事ですが、ゆくゆくは入ってくるのではない心配されます。第2波の感染発生を防止するためには、みんながしっかりと意識を持つて今後も生活する必要があり、もし発生した場合に備えて、今のうちから対策を検討しておくことはとても大事です。

新型コロナウイルス検査方法としては、PCR検査、抗原検査、抗体検査などがありますが、徳之島にはいつ頃入るのか、わからない状況です。それには、事前に三町で協力して検査機器の導入など早急に対応しなければならぬと考えます。それに合わせてワクチン及び治療薬の早期実用化も願ってやまないと考えています。

町民の皆様もコロナウイルスはもちろん、熱中症にも十分気をつけていただき、暑い夏を乗り切ってください。

文責 富田 良一